



2019 全日本自転車競技選手権大会 オムニアム
2019 日本パラサイクリング選手権・トラック大会

実施要項

ver.20190902

- 1 主催 公益財団法人日本自転車競技連盟
2 共催 一般社団法人日本パラサイクリング連盟
3 協力 日本競輪選手養成所 静岡県 一般社団法人静岡県自転車競技連盟
4 後援 公益財団法人 JKA
5 期日 2019 年 9 月 22 日(日)
6 会場 JKA250(周長 250m・屋内・木製走路) 静岡県伊豆市大野 1827
7 日程 9 月 21 日(土) PM オフィシャルトレーニング
16:00 ~ 17:00 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
17:00 ~ 17:15 監督・ライダーズミーティング
22 日(日) 9:00 ~ 17:00(予定) 競技

※時程は変更されることがあります。

8 競技規則 2019 年 UCI 規則および JCF 規則, 大会特別規則による。

9 実施種目・標準人数

(1)男子エリート :下記競技で構成するオムニアム 24 名 (標準人数を超過した場合、予選を実施する)

- ① 10 km スクラッチ・レース
② 10 km テンポ・レース
③ エリミネーション
④ 25 km ポイント・レース

(2)女子エリート: 下記競技で構成するオムニアム 24 名

- ① 7.5 km スクラッチ・レース
② 7.5 km テンポ・レース
③ エリミネーション
④ 20 km ポイント・レース

※男女各種目において一定数を満たさなかった場合は、中止することがある。

(3)パラサイクリング男子: ① 1 km タイム・トライアル (MB; MC5; MC4; MC3; MC2; MC1)

② 4 km 個人パーシュート (MB; MC5; MC4)

③ 3 km 個人パーシュート (MC3; MC2; MC1)

(4)パラサイクリング女子: ① 500m タイム・トライアル (WC5; WC4; WC3; WC2; WC1)

② 1km タイム・トライアル (WB)

③ 3 km 個人パーシュート (WB; WC5; WC4; WC3; WC2; WC1)

※パラサイクリング種目において参加競技者が一定数を満たさなかった場合は、区分、スポーツ・クラス、性別グループを混合することがある。この場合、UCI 規則 16.1.005 を適用する。

10 参加資格

(1)競技者: 2019 年度(公財)日本自転車競技連盟および UCI 加盟国で競技者登録を完了した日本国籍を有する 2001 年以前生れの男女。ただしオムニアムには 2019 年 12 月末までに 18 歳となるジュニアが含まれる。またパラサイクリング種目には 2002 年生まれの男女も参加できる。

パラサイクリング種目に参加する者は、障害者手帳などを所持する日本パラサイクリング連盟が認めた者。

タンデム・パイロットは各競技者に対して 1 名のみとし、各パイロットは 1 名の競技者とのみと参加できる。

(2)監督: 大会当日に監督者として立ち会う者。申込時に記名する。

2019 年度有効な(公財)日本スポーツ協会公認資格(コーチ 1~4)、UCI 公認資格、JCF 登録者のいずれかであること。(公財)日本スポーツ協会公認資格またはチームアテンダント資格を有していることが望ましい。

11 参加制限

(1)申込基準

①オムニアム男女

※参加者はオムニアムの全 4 競技に参加すること。

昨年度の全日本選手権トラックレース(オムニアムも含む)から申込み締切日までの下記大会

アジア選手権大会トラック競技およびアジア・ジュニア選手権大会トラック競技

出場者

UCI クラス 1 大会、及びクラス 2 大会

各種目 6 位(チーム)まで

全日本選手権大会トラック・レース (オムニアムも含む)

各種目 6 位(チーム)まで

全日本プロ選手権大会トラック・レース

各種目 6 位(チーム)まで

国民体育大会(成年・少年)トラック・レース

各種目 6 位(チーム)まで

全国都道府県対抗大会(男子・女子)トラック・レース

各種目 6 位(チーム)まで

JBCF 全日本トラックチャンピオンシップ

各種目 6 位(チーム)まで

全日本大学対抗選手権自転車競技大会 (トラック)

各種目 6 位(チーム)まで

全日本学生選手権自転車競技大会 (トラック)

各種目 6 位(チーム)まで

全国高等学校総合体育大会自転車競技（トラック）
全国8地域トラック競技大会

各種目6位(チーム)まで
各種目6位(チーム)まで

- ② パラサイクリング:
日本パラサイクリング連盟が認めた者

12 申込推薦

- (1)学連、高体連、実業団、JPCA、都道府県自転車競技連盟からの推薦
① 申込推薦基準にかかわらず特に成績優秀と認める若干名を推薦することができる。
(2)本連盟トラック委員会からの推薦
① 本連盟強化方針に基づき申込推薦基準にかかわらず競技者を推薦することができる。

※推薦された中から本連盟が選考し出場者を決定する。

- ・推薦団体はエントリー時に推薦加盟団体欄へ団体名を入力すると同時に、推薦者をメールにて通知すること。
- ・メールタイトル「2019 全日本トラック推薦」メール本文: 推薦選手名と推薦選手登録番号を明記。
- ・送付先メールアドレス gyomu@jcf.or.jp

13 表彰

男女エリート: 第1位にチャンピオン・ジャージ、メダル、賞状、第2、3位にメダル、賞状を授与する。
参加者が4名未満の場合、表彰対象数は参加者数マイナス1とする。

14 参加申込

(1) 申込方法

① パラサイクリング以外

下記の1. または2. により申込み。参加料送金は、
参加競技者発表後に行うこと。

1. 上記11(2)①の申込基準を満たす者は、エントリーサイト
(https://entry.jcf-system.jp/entry/tournament_select.html) から申込み。
2. 上記12(1) 所属の加盟団体からの推薦の場合、加盟団体担当者より、エントリーサイト
(https://entry.jcf-system.jp/entry/tournament_select.html) から申込み。
申込者名を加盟団体担当者とし、推薦団体を必ず選択すること。

② パラサイクリング

1. パラサイクリング連盟に申込み。

(2) 申込期限 2018年9月10日(火)

15 参加料

競技者1名につき、10,000円とする。
参加確定後、エントリーサイトに従い送金すること。

16 ドーピング検査について

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- (2) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
- (3) 未成年者(20歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意を所属競技団体に別途提出しているもののみエントリーできる。
- (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (5) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

17 その他

- (1) 2019年有効の登録証をライセンス・コントロール時に提出すること。
- (2) ライセンス・コントロールは、すべて競技前日の夕刻に実施する。競技当日は、ライセンス・コントロールを実施しないので競技日程に注意すること。
- (3) ライセンス・コントロール時に、競技用ジャージを提示して確認を受けること。
- (5) 年間を通して傷害保険に加入すること。(スポーツ安全保険等)
- (6) 健康保険証を持参すること。
- (7) 大会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。
- (8) 参加申込書に記載された個人情報、資格の確認および大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
- (9) 本大会における肖像権はJCFに帰属される。
- (10) タイム・テーブル、注意事項、実施要項の変更等はコミュニケとして必要に応じ随時JCFウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行なわないので、各自十分注意すること。
- (11) 本大会はトラック強化指定選手選考の参考とされる